



中野貴行
(なかの・たかゆき)

中野貴行 講演会 —自分と世界を変える一歩—

5/16(日) 14:30~16:00

開催場所：Zoomを利用

(リアルタイム視聴／後日アーカイブ配信あり)

※顔出しの強制はなし

※質疑応答はリアルタイムのみ

対象：同志社大学生・教職員・一般

対応言語：日本語のみ

定員：リアルタイム視聴50名 (応募者多数の場合は抽選)

アーカイブ配信定員なし

参加費
無料

事前申し込みはQRコードまたは下記URLから！

URL：<https://bit.ly/3fSKCEI>



申込
方法

申込締切：5月12日(水)まで

～中野貴行講演会 過去の参加者の声～

- 「私は、シリアを知りませんでした。でも、たくさんの写真を見せてくれて、面白くお話をしてくれましたので、シリアが美しいことや、シリアの人たちがとてもいい人たちなんだとわかって行きたくなりました。でも戦争をしてしまったので、残念です。将来の夢はやっぱり持った方がいいんだなぁと思いました。私も英語を勉強して外国に行きたいです。」 (小6)
- 「シリアは本当にあたたかい人々の国でした。そんな人々が死と隣り合わせの世界を強いられ、家族とごはんを食べると言う当たり前に思えることが叶わない、本当にやるせない気持ちになりました。こんなに素敵な国でも戦争になりえたこと、戦争が身近な物に感じた瞬間でした。何処でも起こりうることなのですね」 (社会人)

【Contact Info】同志社大学留学生課SIED 京田辺：jt-sied@mail.doshisha.ac.jp

シリア支援団体 Piece of Syria 代表

1981年、大阪生まれ。

シリアで生活し、中東・欧州9か国のシリア難民を訪れた唯一の日本人

2008年10月シリアにて、青年海外協力隊として母子保健活動に従事。シリアの平和で豊かな暮らしに感銘を受け、帰国後、イベントの企画や学校での講演活動を行いながら自分の目で確かめること、夢の大切さについて伝える。シリアの戦争が長期化したのを受けて、2015年から中東・欧州にてシリア難民・難民支援団体など100人以上から話を聞く道へ。報道と実際の違いを知る。

2016年よりシリア支援団体「Piece of Syria」を立ち上げ、最も支援が入りにくいシリア国内への教育支援と、メディアが伝えていない「今と昔のシリア」を伝える平和教育を行う。全国で講演活動・写真展を精力的に行っている。2016年国際平和映像祭にて「なんとかしなきゃ大賞」受賞。読売新聞、朝日新聞などメディア掲載多数。

Piece of Syria公式サイト：<https://piece-of-syria.org/>

私の一歩から、
世界の一歩へ

